

大学職員研修の進め方

大学経営の環境が厳しさを増している中で、大学職員の担う役割に期待が高まっています。大学職員には、通常の職務遂行にとどまらず、大学経営全般にわたる改革・改善への参画が求められています。同時に、それを担うための能力形成も重視されています。

本セミナーでは、各大学でのSD(職員向け研修)と、大学間連携によるSDの実施について、どのような課題があるのかを検討します。

日時： 2012年**11月27日(火)** 13:30~16:00

場所： **岐阜大学サテライトキャンパス**

(JR岐阜駅前・岐阜スカイウイング37 東棟4階)

対象： 国公立大学の研修担当者、その他大学関係者

主催： 名古屋大学高等教育研究センター

共催： 名古屋大学総務部・岐阜大学人材開発部

お問合せ・申込み： 名古屋大学高等教育研究センター

TEL:052-789-5696 E-mail: info@cshe.nagoya-u.ac.jp

*参加を希望される方は、氏名、所属、職名、連絡先電話番号をお知らせください。

なお、定員に達し次第、締め切りますので予めご了承ください。

参加費無料

【プログラム】

13:00 受付

13:30 主催者挨拶

13:35 第1講演 「大学職員の能力形成に必要な視点」

夏目達也 (名古屋大学高等教育研究センター教授)

13:55 第2講演 「早稲田大学における大学職員の能力向上の取組」

三浦 暁 (早稲田大学人事部人事課長)

14:30 休憩

14:45 パネルディスカッション 「SDの将来像と大学間連携」

パネリスト:

三浦 暁 (早稲田大学人事部人事課長)

大矢淳一 (名古屋大学総務部職員課長)

安田眞由美 (岐阜大学人材開発部職員育成課長)

中井俊樹 (名古屋大学高等教育研究センター准教授)

司会: 近田政博 (名古屋大学高等教育研究センター准教授)

16:00 終了

名古屋大学高等教育研究センターが出版した書籍を資料として各機関に1部提供いたします。